

(問題用紙 4枚中 1枚目)

受験 番号

問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(解答は所定の解答欄に記入すること)

この部分は著作権の関係で公開できません。

(問題用紙 4枚中 2枚目)

受 験	番 号
--------	--------

この部分は著作権の関係で公開できません。

(湯浅泰雄『身体論 東洋的心身論と現代』講談社、一九九〇年、二九〇～三三三頁より抜粋)

表記等の一部改めて出題している。

(問題用紙 4枚中 3枚目)

受験 番号

問一 傍線部(A)「シテキ」、(B)「ヘダ」、(C)「メンミツ」、(D)「キン」、(E)「シ」のカタカナをそれぞれ漢字に改めなさい。

問二 傍線部(a)「畜生」、(b)「企」、(c)「把握」、(d)「自明」、(e)「説」の読み方をそれぞれひらがなで答えなさい。

問三 傍線部①「和辻の人間観」とはどのようなものか、本文の言葉を用いながら五十字以内で答えなさい。

問四 傍線部②「両者」とは何と何を指すか、本文中からそれぞれ二字で抜き出して答えなさい。

問五 傍線部③「彼」とは誰のことを指すか、本文中から抜き出して答えなさい。

問六 傍線部④「かく」とは異なる品詞の「かく」を用いた文を次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

ア とかく人の世は住みづらい。

イ 親は子どもの決断にとやかく口を挟む傾向がある。

ウ 彼はかくかくしかじかと遅刻の理由を説明した。

エ 江戸時代には人に乗せた籠をかく仕事が珍しくなかった。

問七 傍線部⑤「ハイデッガーの仕事の限界」を端的に述べている一文を、本文中から二十字以内で抜き出して答えなさい。

問八 傍線部⑥「抽象的」の対義語を文中から三字で抜き出して答えなさい。

問九 空欄X・Yに入る最も適切な語を次のア～オからそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい。

ア また イ しかし ウ そして エ さらに オ たとえば

問十 空欄Zに入る最も適切な語を次のア～オから一つ選んで記号で答えなさい。

ア 人間性 イ 空間性 ウ 即物性 エ 倫理性 オ 身体性

(問題用紙 4枚中 4枚目)

受験 番号

問十一 和辻哲郎の著作を次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

ア 『古寺巡礼』 イ 『遠野物語』 ウ 『女工哀史』 エ 『墨汁一滴』

問十二 本文の内容と合致する説明文を次のア～カからすべて選んで記号で答えなさい。

- ア 和辻のいう「間柄」とは「間主体的時間」とも換言できるものである。
- イ 和辻は身体が風土の中に存在することを根源的な問題として明示した。
- ウ ハイデガーが捉えた人間存在の構造は専ら時間性に依拠していた。
- エ ハイデガーは人間を社会的意味づけの網の目に定着させた思想家である。
- オ 私が世界の中に存在すること、私の身体が空間的場所を必要とすることは、不即不離の関係にある。
- カ 和辻の倫理学を「人間の学」と呼ぶのと同じ論理で、ハイデガーの哲学は「主体の学」と呼ぶことができる。